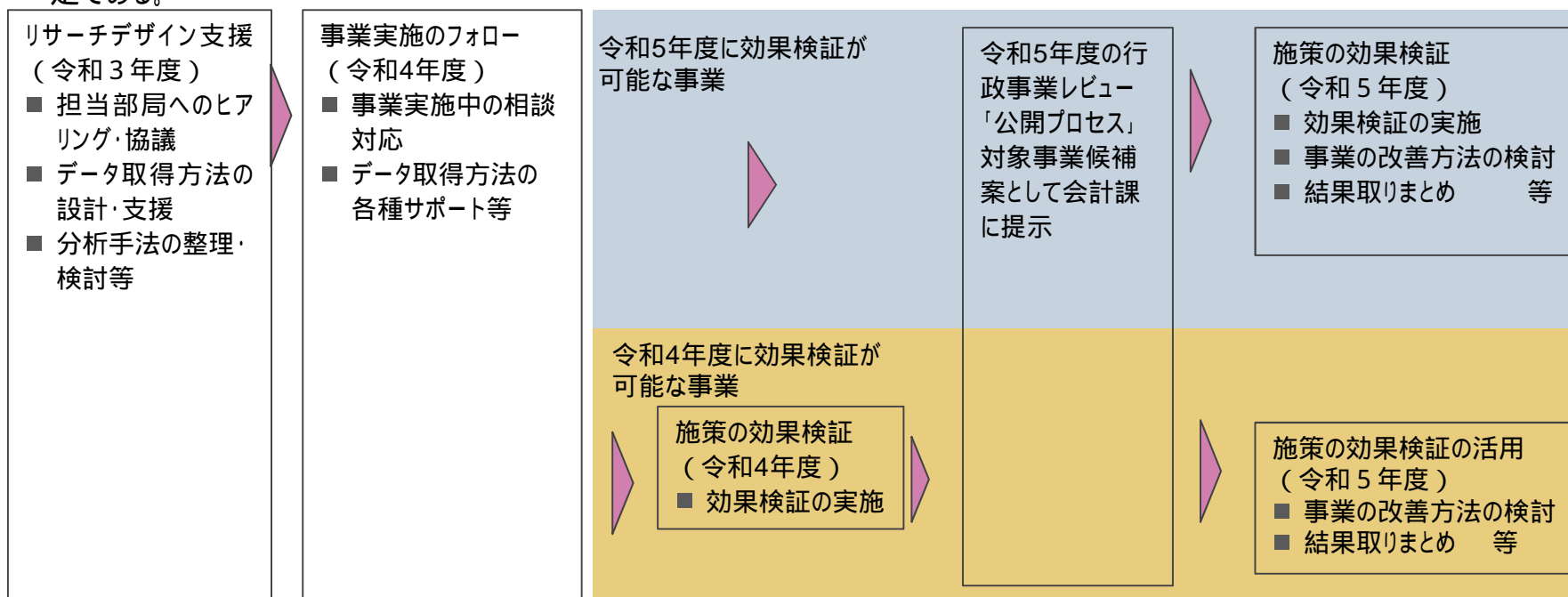


## 令和 3 年度効果検証対象事業の選定方法について(1)

- 令和 3 年度効果検証対象事業について、位置付けと事業選定方針は以下のとおり
- 具体的な対象事業候補は次々頁のとおり

### 事業の位置付け

- 重点フォローアップ事業(10事業)のうち、1 ~ 3 事業を「効果検証対象事業」とする。
- 事業のリーサーデザイン支援(今年度)や事業実施に伴うデータの蓄積(令和4年度)を行ったうえで、令和 5 年度に効果検証の実施を図る。
- なお、「効果検証対象事業」は令和 5 年度の行政事業レビュー「公開プロセス」(6月実施予定)の対象事業候補案となる予定である。



## 令和3年度効果検証対象事業の選定方法について(2)

### 事業選定方針

前頁の「事業の位置付け」に鑑み、以下の方針で対象事業を選定する。

1. 「効果検証」に係る模範事例となり得ることから、データの活用可能性、事業の展開可能性に鑑みて選定する。
2. 担当部局のヒアリング結果として、令和4年度又は令和5年度に有益な効果検証が実施可能かについても考慮する。
3. 会計的観点、事業の領域バランス、E B P Mの模範事例に繋がる可能性も加味し事業を決定する。

データの活用可能性	✓ 公的統計や事業で取得する情報など、分析に必要なデータが利用可能か ✓ エビデンスレベルの高い分析手法を活用できるか
事業の展開可能性	✓ 分析結果が事業の改善改良に寄与するか ✓ 省内の他領域にも参照される事業特性を有しているか
担当部局のヒアリング結果	✓ データの共有や分析結果の公開に大きな障壁がないか ✓ 令和4年度又は令和5年度中に有益な分析が可能か
会計的観点	✓ 今後の業務負担や事業の継続性（会計課意見）
事業の領域バランス	✓ 政策分野のバランス（労働領域と厚生領域のバランスなど） ✓ 新規事業やモデル事業などの事業類型のバランス
E B P Mの模範事例に繋がる可能性	✓ 事業内容が教科書的事例であったり、データの活用や政策の重要性について特筆すべきものがある

効果検証  
対象事業  
決定  
(1～3事業)

## 令和3年度効果検証対象事業の選定方法について(3)

### 効果検証対象事業候補

- 令和3年度の効果検証対象事業候補は重点フォローアップ事業の10事業である。

部局	担当課室	事業名
医政局	経済課	医療機器開発を担う医師育成のためのモデル事業
健康局	健康課	生活習慣病予防対策推進費
医薬・生活衛生局	監視指導・麻薬対策課	麻薬等対策推進費（広報経費）
医薬・生活衛生局	生活衛生課	生活衛生等関係費（生活衛生関係営業におけるデジタル化推進事業）
雇用環境・均等局	雇用機会均等課	民間企業における女性活躍推進事業
子ども家庭局	母子保健課	母子保健対策強化事業
子ども家庭局	家庭福祉課	子どもの居場所支援モデル事業（仮称）
社会・援護局	地域福祉課	生活困窮者就労準備支援事業費等補助金（うち、ひきこもり支援推進事業）
障害保健福祉部	精神・障害保健課	精神障害者社会復帰調査研究等事業
障害保健福祉部	障害福祉課	障害福祉分野のICT導入モデル事業